

通級指導学級とは

- ・通級指導学級は、全般に知的発達の遅れがないお子さんを対象に、障害による学習や生活上の困難を改善し、自立に向けて指導をするところです。通級指導学級を利用するお子さんは、現在通っている学校に籍を置いたまま、週に１～２回、決められた曜日・時間に通級します(教室までの送迎が必要)。
- ・品川区では難聴および言語の通級指導学級が設置されています。
- ・台場小学校のきこえの教室は令和７年度末で閉級するため、新規受け入れはしていません。

言語障害通級指導学級（ことばの教室）

戸越小学校

このような児童が対象です

- ・発音の誤りや不明確さがある。発話が不明瞭である。
- ・ことばの始めの音を繰り返す、引き伸ばす、つまって出てこないことがある。
- ・会話がちぐはぐになりやすい。
- ・言いたいことをことばでうまく表現できない。
- ・「読むこと」「書くこと」など、ことばに関する特定の事柄に著しく苦手さがある。

このような形で指導しています

- ・通級制です。
- ・週１回、９０分の指導をしています。
- ・個別指導が中心です。
- ・必要に応じて小集団活動を行います。

このような内容で指導しています

- ・音の聞き分けや、発音練習をします。
- ・話しにくさを軽減し、会話を楽しめるようにします。
- ・自身の状態を把握し、対処できるようにします。
- ・聞き取る力、話す力を高めます。
- ・使えることばを豊かにし、表現力を高めます。
- ・言語発達を促し、教科学習の基礎を育てます。
- ・心身の緊張をほぐし、のびのびと自己表現ができるようにします。
- ・できることを増やし達成感を繰り返し味わわせることで、自己肯定感を高めます。
- ・子どもの理解の仕方や指導について、在籍学級担任、保護者と連絡を取り合い、環境調整を図ります。
- ・必要に応じて、専門医や専門機関の診断を受けることができます。

難聴・言語障害通級指導学級（きこえとことばの教室）

台場小学校

このような児童が対象です

きこえ

- ・難聴により、補聴器や人工内耳を使っている。
- ・話の聞き間違いや聞き返し、覚え間違いが多い。
- ・聴覚機能の問題から、ことばが少ない。
- ・授業中に先生や友達の話していることがうまく聞き取れず、話の内容を理解することが難しい。

ことば

- ・発音の誤りや不明確さがある。発話が不明瞭である。
- ・ことばの初めの音を繰り返す、引き伸ばす、つまって出てこないことがある。
- ・言いたいことをことばでうまく表現できない。年齢のわりに、ことばが幼い。
- ・「読むこと」「書くこと」など、ことばに関する特定の事柄に著しく支障がある。

このような形で指導しています

- ・週１～２回程度、１回につき４５分～９０分の指導をしています。
- ・個別指導が中心です。
- ・きこえとことばの合同グループ活動や、児童の実態に合わせた小集団活動を行います。

このような内容で指導しています

きこえ

- ・自分のきこえの状態を理解し、聞き取りの力を伸ばし、補聴器や人工内耳を活用しようとする気持ちや、周囲の環境に対応する力を育て、心の安定を図ります。
- ・難聴による発音の不明瞭さを軽減させます。
- ・言語発達を促し、ことばの理解を深め、のびのびと自己表現できる力を育てます。
- ・年１回、教室担当医による診断が受けられます。

ことば

- ・正しい音の聞き分けをしたり、正しい発音ができるようにしたりします。
- ・教科のつまずきのもととなっている、ことばの知識や抽象概念の形成、理解の不十分さを補う指導をします。
- ・心身の緊張をほぐし、のびのびと自己表現ができるようにします。
- ・言語発達を促しことばの理解を深めるとともに、聞き取る力、話す力を高め、学習意欲を育てます。
- ・使えることばを豊かにし、表現力を高めます。
- ・小集団活動やグループ活動の場を設定して、社会性を育み、豊かな心を育てます。

共通

- ・子どもの理解の仕方や指導について、在籍学級、保護者と共通理解がもてるよう連絡を取り合います。
- ・必要に応じて、専門医や専門家の先生の診断を受けることができます。

難聴通級指導学級(前期課程:きこえの教室/後期課程:難聴通級指導学級)

豊葉の杜学園(前期課程・後期課程)

このような児童が対象です

- ・補聴器や人工内耳を使用している。
- ・授業中の先生の声が聞き取りにくく、話の内容を理解することが難しい。
- ・友達の話が聞こえにくく、グループの輪に入りにくい。
- ・騒がしいところだと聞き取りづらくなる。
- ・話の聞き間違いや聞き返し、覚え間違いが多い。
- ・聴覚機能の問題から、ことばが少ない。
- ・聞こえにくさを、周りになかなか分かってもらえない。

このような形で指導しています

- ・個別に応じた指導(自立活動)が中心です。
- ・実態に応じて、週1～2回(週1～8時間)程度、1回につき前期課程45分～90分、後期課程60分の指導です。
- ・必要に応じて、小集団指導を行います。(前期課程)

このような内容で指導しています

- ・補聴器や人工内耳等の使用の確認などを行い、必要に応じて聴力検査を行います。
- ・聞き取りや発音練習をしながら、分かる言葉や使える言葉を増やします。
- ・自分の課題を解決できるように、自己表現の方法を学びます。
- ・生活の中のルールやマナーについて学びます。
- ・必要に応じて、国語、英語等の教科に関する助言を行います。
- ・学習活動、情報伝達支援、日常生活、行事参加がスムーズにできるように在籍学級の担任と連携を図ります。

手 続 き

- ・通級指導学級を見学したい、話を聞きたい方は、通級指導学級にお問い合わせください。
 - ・通級の希望がありましたら、在籍している学校へ申し出てください。
※利用希望から通級指導学級利用まで、半年程度かかります。
 - ・利用の可否については、品川区教育委員会の通級相談会において決定します。
結果は学校を通じて保護者の方にお知らせします。
- ※令和7年度の通級相談会は6月～7月(令和7年度後期利用)と1月(令和8年度前期利用)に予定しています。

～申請までの流れ～

- ①保護者から通級指導学級の利用を希望している旨を学校へ伝える
- ②学校が児童・生徒の実態を把握、WISC検査を実施する
(WISC検査を医療機関等で受ける場合は、学校に写しを提出して下さい)
- ③学校が校内委員会で検討
- ④学校が教育委員会へ通級相談を申し込む

通級指導学級のご案内

(小学校・義務教育学校前期課程)

(中学校・義務教育学校後期課程)



品川区教育委員会

通級指導学級に関するご相談は

品川区教育委員会事務局 教育総合支援センター 特別支援教育担当

〒141-0031 西五反田 6-5-1 (教育文化会館 4 階)

Tel : 5740-8202 Fax : 3490-2007 (月～金 9 : 00～17 : 00)

通級指導学級の所在地(学級の見学等も直接ご相談できます)

戸越小学校 ことばの教室

〒142-0042 豊町 2-1-20

Tel 3781-2862 (教室直通) Fax 3781-2949 (学校)

台場小学校 きこえとことばの教室(きこえの教室は令和7年度末で閉級します)

〒142-0002 東品川 1-8-30

Tel & Fax 3471-4943 (教室直通)

豊葉の杜学園(前期課程:きこえの教室)

(後期課程:難聴通級指導学級)

〒142-0043 二葉 1-3-40

前期課程 Tel & Fax 3781-6877 (教室直通)

後期課程 Tel 3782-2930 Fax 3782-1497 (学校)